



齊藤 議員

### 外出支援サービスの充実を

町長 新たなサービス事業の

構築を検討

### 移住、転入、定住に

関する施策

き家バンク施策の進捗状況を伺いたい。

質問 ①保育料の無料化も含めて、子育て支援の充実をさらに進める考えはないか。

町長 ①既存の事業を継続しながら、国の動向等も踏まえ、必要な子育て支援策を検討していく。保育料の無料化は考えていない。

②高齢者が転出しない施策として、施設の充実も必要になると考えるが施設整備について

②「高齢者向け快適移住空間検討調査」として、新たな施設・サービスの必要性について検討している。

③在宅介護者が同居する家族の支援を図るために、外出支援サービス

③現行の外出支援サービスの拡充ではなく、新たなサービス事業の構築を考えている。

④移住、転入の受け皿で住宅の提供がある。町営、公営住宅での対応

④今後の空き家対策として一つには、空き家の流通・活用による地域活性化。二つ目には、

できない状況もある。空き家の活用が今後の課題ではないか。空

劣化した空き家の処理による地域住民の安全と安心の確保、これら

の充実を提案したがその進捗状況は。

等対策計画」を早い段階で策定するよう指示した。

き家バンク施策の進捗状況を伺いたい。

町長 ①全国、全道において、特殊詐欺の被害件数が後を絶たない。私は昨年、悪質電話被害防止事業を提案してまいりました。そして今年度よりモニターを募り実施試験を行っている。中間報告では成果が出ている。町民が一人でも被害に遭わな

### 町民の生活を守るセーフティネットの推進

質問 ①全国、全道において、特殊詐欺の被害件数が後を絶たない。

私は昨年、悪質電話被害防止事業を提案してまいりました。そして今年度よりモニターを募り実施試験を行って

いる。中間報告では成果が出ている。町民が一人でも被害に遭わな

いように引き続き事業を進めるべきと思うが見解を伺いたい。

②冬期間の児童の通学路の除雪について、特に登下校の時間帯に児童が通れる道の確保、併せて冬季の交通安全体験学習を行い交通事故に遭うことがないようにすべきであると思うが、

③災害時における町内22か所の避難所の除雪体制について伺いたい。

町長 ①今年度よりモニター15世帯に迷惑電話防止装置を設置した。被害を未然に防ぐものとして一定の効果があるとともに、利用者にと安心を提供できるものと考え、来年度、取り組みを更に拡大する方針で臨みたいと考えている。

②通学路の除雪について、ふるさと通り線など主要路線においては、歩道を確保できるよう除雪を行っている。

歩道の確保が困難の路線や歩道がない路線については児童に注意喚起を行っている。

③避難所の除雪体制は、基本的に指定管理者が除雪をすることとなっているが、町民の安全を確保する観点から災害状況に応じた対策を講じていく。

